

大切畑編集委員を紹介します！

山口誠一さん

- ・建設業の現場監督をやっています。
- ・大切畑が大好きで、故郷のように思っています。
- ・復旧・復興に少しでも協力ができればと思います。

【集落自慢】

- ・小さな集落ですが、まとまりは一番!!

田中憲聖さん

- ・仕事は会社員で製造業をやっています。
- ・4人の子供がいます。
- ・趣味は自転車で最近天草まで行ってきました。

【集落自慢】

- ・年間通じて集落の交流がいろいろあって楽しいところです。
- ・水がおいしくて、米や野菜がとてもおいしいです。

大谷幸一さん

- ・植木業を営んでおります。
- ・みんなで楽しく酒を呑むのが大好きです。

【集落自慢】

- ・自然に溢れた田園風景が望むことができ、共同共助(助け合い)の精神でみんな生活しております

〇〇〇〇〇〇〇〇!!



田中憲聖さん

大谷幸一さん

山口誠一さん

山本恵一郎さん

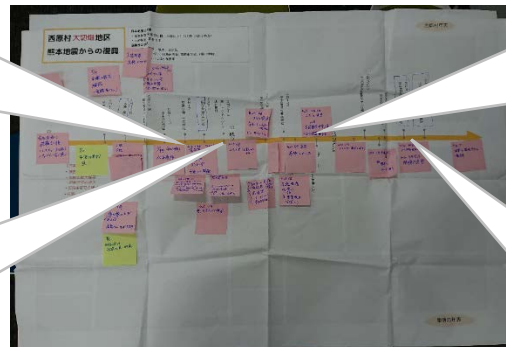
復興への歩みをまとめた年表を作成中！

編集チームのみなさんと熊本地震から今までの出来事や活動をまとめた年表づくりを進めています。

9月13日には編集委員が「みんなの家」に集まって、被災当時を振り返りました。



平成29年4月 さくら植樹



作成中の大切畑地区の年表



平成29年暮れの大切畑



平成30年3月 水道仮完了



平成29年7月
復興まちづくり要望書を村長へ提出

お願い

10月より順次、各集落の記録集作成にともなう聞き取りが始まっています。コンサルタントの方が皆様各世帯にお話を伺いますので、ご協力の程よろしくお願いいたします。

大切畑再生だより

【地区別版】第1号 平成30年10月発行

写真提供：大谷信博さん

朝夕と涼しい季節になってきました。一日の中で寒暖の差が出てきていますので、体調には十分気をつけてお過ごしください。記念すべき「大切畑だより第1号」では、集落内の工事の進捗状況や今後の予定、記録誌作成などを行う大切畑編集委員の紹介、熊本地震からの歩みをまとめた年表の作成状況を掲載しています。

平成30年度の 集落再生まちづくり活動がスタートしました！

9月6日「平成30年度 集落再生まちづくり活動 第1回全体会議」が開催され、平成30年度の集落再生の取り組みがスタートしました。これから、様々な場面でみなさんのご協力をお願いすることになりますが、どうぞよろしくお願いいたします。

◇今年度の活動

(1) 記録集の作成

住民の方々の体験・経験が後世への教訓となる記録集を作成します。

● 集落編

年表づくりをはじめ、大切畑の震災と復興の記録を作成します。

● 個人編

各世帯からお話を伺い、震災から今日までのみなさんの記憶や想いをまとめます。



被災当時のお話をされる坂田明雄・明子ご夫妻
(9月22日のヒアリングの様子)

(2) 大切畑のPR冊子の作成

西原村内外の方々に大切畑のことをもっと知っていただくために、大切畑の良いところも、そうでないところもお伝えする大切畑の教科書のような冊子です。

この冊子を読んで大切畑に興味を持っていたら、大切畑を気に入っていただけたらという思いで作成します。

(3) ボランティア活動とのマッチング

復興工事に支障をきたす樹木・植栽などを撤去するお手伝い、農林業のお手伝い、公役や行事のお手伝いなど、みなさまからのニーズを収集・整理し、その情報を社会福祉協議会などボランティア活動が行える団体・媒体に受け渡しマッチングします。

(4) 集落再生だよりの作成

各地区の復興への歩みや復旧工事の進捗状況、今後の予定等について、住民と行政が情報を共有し、復興への期待をつなぐため、定期的に集落再生だよりを発行します。

(5) 視察・勉強会の開催

自立した地域づくりの先進事例の視察や勉強会の開催を予定しております。今後、視察先の候補地や勉強会の講師候補を検討することとしております。

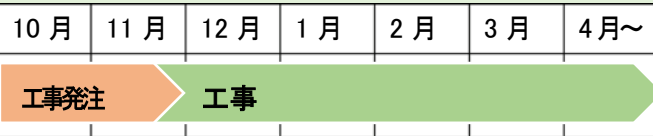


9月6日に開催された第1回全体会議の様子

工事の進捗状況と今後の予定のお知らせ

●移転用宅地造成

- ・現在、設計・協議中で、その後工事費の算出作業、発注準備を予定しています。



大切畑集落は、設計、積算が完了し、10月に工事の発注を予定しています。
工事や用地測量に際し、みなさまにご相談や立会をお願いする場合がございます。
ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

●滑動崩落対策工

- ・地震の揺れにより滑り崩れた宅地について、地盤にセメントを混ぜて固めるなどの対策を行い、地震に強い宅地にします。
- ・大切畑地区で先行して工事を進めており、周辺環境に影響を与えることなく安全かつ確実に工事を進めるため、セメントを混ぜる量や種類を決める試験に時間がかかっていましたが、その試験が終了しました。
- ・一部工事中で、それ以外についても準備が整い次第発注予定です。
- ・今後は、地盤にセメントを混ぜるためのプラントを地区内に設置しながら、宅地毎に順次工事を進めていきます。



●用地測量

- ・道路を拡幅する箇所や移転用宅地について、用地を分筆し買収するため、測量を行います。
- ・測量の準備として、公図や登記簿等の資料収集を進めており、10月から順次現地作業を進めます。

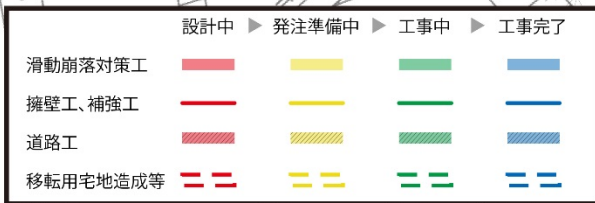


●道路工

- ・現在設計中で、設計完了後発注準備を予定しています。
- ・工事中は一部の区間で通行止めが想定されるため、みなさまの住宅や土地への出入りに支障がないよう迂回路の確保や施工手順を検討します。



集会所、緑地については、引き続き設計を進めていきます。



10月以降、美晴台の工事が始まり、工事期間中は道路が通行できなくなります。



●擁壁工、補強工

- ・地震の揺れにより滑り崩れた宅地について、擁壁を復旧したり、既存の擁壁を補強します。
- ・9月に設計が完了し、現在工事費の算出作業を進めております。10月に発注準備し、その後発注を予定しています。



集落再生委員のみなさんをご紹介します！

工事にあたって地区の要望をお聞きしたり、工事の状況を地区に共有していただく窓口になっていただく方々です。
大切畑地区では、坂田区長、大谷光明さん、坂田明雄さん、坂田義昭さん、坂本隆博さんに委員をお願いしています。